

授業参観：社会と情報「プログラミングを学ぶ」と「寸劇ガイダンス」

2022.1.13「授業参観：社会と情報『プログラミングを学ぶ』」

1月13日（木）4限目にコンピューター室で行われた1年C組の社会と情報の授業を見学しました。Scratchというソフトを使い、コンピューターに「一筆書きで正方形を書く」作業をさせるためのプログラムを組ませ実行してみるという授業でした。そのためにもまず、フローチャートを用いて一筆書きで正方形を書く手順（コンピューターに出す命令）を確認しました。次に、命令を基にソフトを使いプログラムを構築していきました。コツをつかんだ生徒たちは簡単に、コンピューターに「一筆書きで正方形を書く」作業をさせるためのプログラムを組み、実行していました。呑み込みの早い生徒たちは、自力でアレンジ作業に入っていました。



2022.1.13「授業参観：寸劇ガイダンス」

1月13日（木）5限目に体育館で行われた1学年の進路ガイダンスを見学しました。この日の進路指導部主催の進路ガイダンスは、『寸劇ガイダンス』の形式で外部から講師を招いて実施しました。鑑賞した2本の寸劇のタイトルは、「フリーターでずっと働き続けたら」と「あいさつが苦手なんだけど」でした。2本の寸劇は、1本目は「正規社員と非正規社員の違いについて理解する」内容でした。2本目は「挨拶を通して、人と人とのコミュニケーションの大切さを理解する」内容でした。生徒たちは2本の寸劇鑑賞を通して、働き方の違いやコミュニケーションの大切さについて学習しました。



「あいさつが苦手なんだけど」の一場面



寸劇ガイダンスの演者たち